

第3章 前計画の総括

1. 目標進捗状況

前計画（目標年度：平成32年度（令和2年度））で数値目標を定めた項目の目標達成状況は、以下に示すとおりです。

表3-1 前計画の目標値と実績

項目	H13	H27		H31 (R1)	H32 (R2)
	基準値 (実績値)	実績値	目標値 (第1次目標)	実績値	目標値
人口1人1日あたり ごみ総排出量 g/人・日	710	680	639	685	611
リサイクル率 %	—	28.9	38.0	24.7	40.0
最終処分量 t/年	681	255	222	252	213

(1) 人口1人1日あたりごみ総排出量

人口1人1日あたりごみ総排出量は横ばいで推移しており、目標値611g/人・日の達成は厳しい状況です。

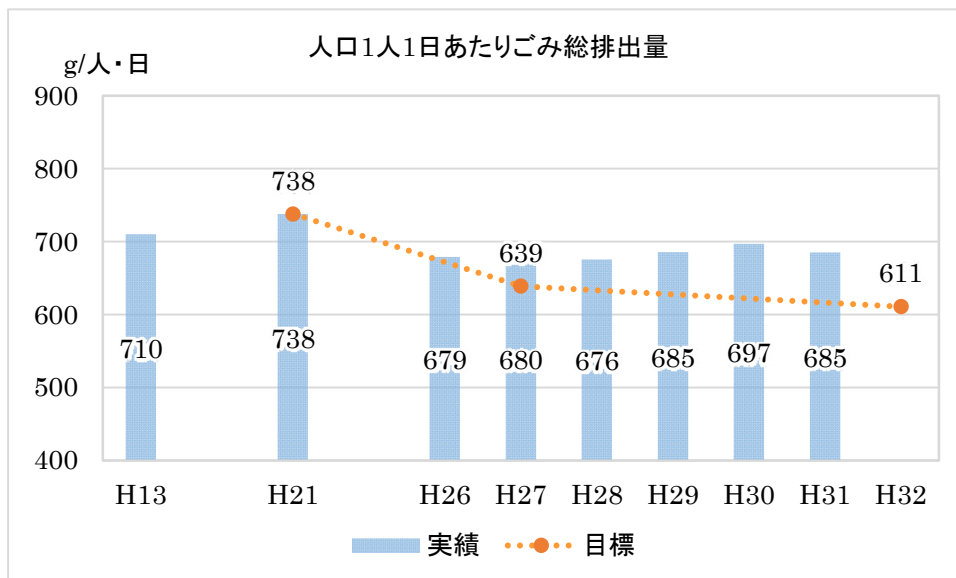


図3-1 人口1人1日あたりごみ総排出量の実績と目標値

(2) リサイクル率

リサイクル率は年々減少傾向にあり、目標値 40.0%の達成は非常に厳しい状況です。その原因の1つとして、古紙類等の資源化量が著しく減少していることから、民間の小売事業者等による古紙類等の回収が増加したことが考えられます。

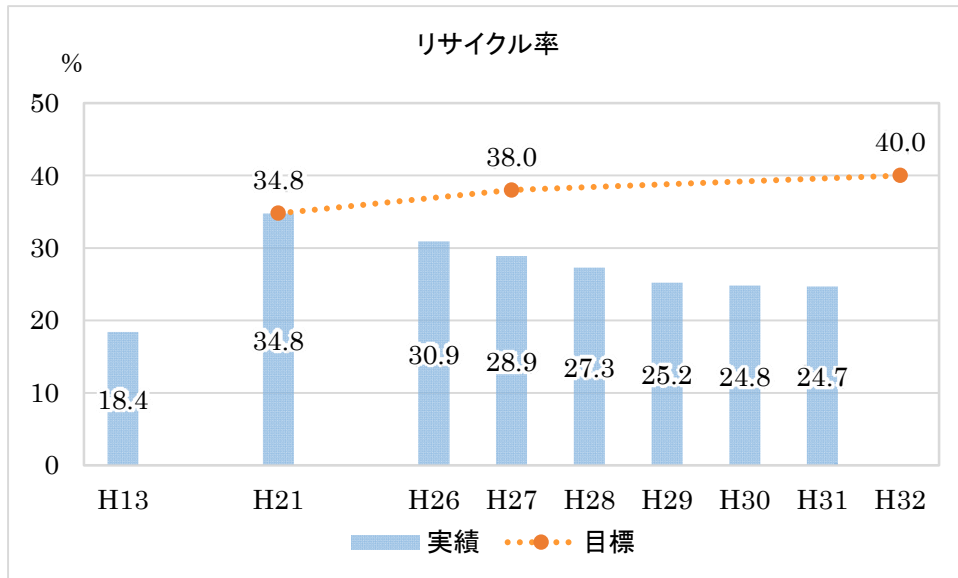


図3-2 リサイクル率の実績と目標値

(3) 最終処分量

最終処分量は、横ばいに推移しており、目標値 213 t/年の達成は厳しい状況です。

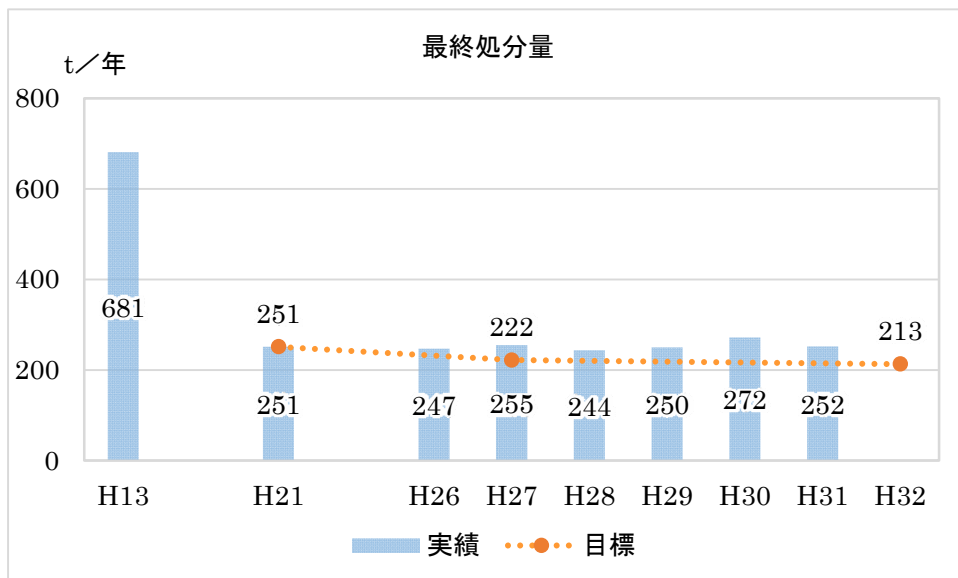


図3-3 最終処分量の実績と目標値

2. 施策の実施状況

前計画で示された施策の実施状況は、表3-2に示すとおりです。

表3-2 ごみの排出抑制のための方策に関する実施状況

項目	施策	実施状況	評価
行政の役割	分別収集区分の見直し	適宜見直しを実施	○
	リサイクルセンターの建設の検討	建設終了。平成31年度供用開始	○
	環境教育、普及啓発の充実	広報・ホームページ等で啓発実施 環境美化推進委員委嘱による環境教育等の実施	○
	多量の一般廃棄物排出事業者に対する減量化指導の徹底	発生抑制依頼書による減量化指導の実施	○
	容器包装廃棄物の排出抑制	広報・ホームページ・管理施設等で啓発実施	○
	環境物品等の使用促進	広報・ホームページ等で使用促進	○
	ごみに関する情報の提供の促進	広報・ホームページ・管理施設等で情報提供	○
住民の役割	住民団体による集団回収の促進等	クリーンカンバック作戦への参加による実施の促進	○
	容器包装廃棄物の排出抑制	リサイクルセンター施設や町の定期回収の積極的利用により排出抑制に努めた	○
	環境物品等の使用促進、使い捨て品の使用抑制等	広報・ホームページ等の購読やリサイクルセンター施設の利用実施	○
事業者の役割	事業活動に伴って生じた廃棄物の排出抑制	適宜実施	○
	廃棄物の発生抑制	適宜実施	○
	使い捨て容器の使用抑制	適宜実施	○
	食品廃棄物の排出抑制	適宜実施	○

評価指標「○：実施」「△：一部実施」「×：手がつけられなかった」